



International Exchange Bulletin

とちぎ国際交流

第 22 号

1992年(平成4年)11月号
編集発行
栃木県国際交流協会
Tochigi International Association
〒320 宇都都市昭和1-2-16
栃木県自治会館1階・3階
TEL (0286) 21-0777(代)
FAX (0286) 21-0951



塩原町・嶽山箒根神社例大祭(とちぎのみまつり百選より) 提供:塩原町役場

11月23日～24日、塩原町の嶽山^{たげさんほうきね}箒根神社例大祭で梵天あげが行われる。

露店や見物客でにぎわう中を、若者たちが梵天をかつぎ、箒根神社の里宮で激しくもみ合い、8km近い山道を老杉に囲まれた奥宮へと向かう。

奥宮入口にある朱塗りの太鼓橋の前で、更に激しくもみ合い、梵天が奉納されて例祭の神事が行われる。

THE TAGESAN HOKINE SHRINE GRAND FESTIVAL

Among the excited crowd and variety of roadside stalls the young pepole of Shiobara carry the BONTEN(Brahma) up to the front(satomiya) of the Hokine Shrine.

Next, they follow an 8 km mountain path surrounded in old cedar trees and head for the

innermost part(okumiya) of the Hokine-Shrine.

Then, the event climaxes as they reach the front of the vermilion-lacquered arched bridge entrance. Finally, they offer Bonten and hold a religious ceremony.

Date : November 23rd and 24th, 1992

Place:Tagesan Hokine Shrine, Shiobara town
Transportation:Take a bus to "Shiobara Onsen" from JR Yaita station (JR Tohoku Line) and get off at "Tagesan Iriguchi" stop.

今号の主な内容

- ★外国人のための生活相談リポートP2
- ★中国浙江省文物展案内P3
- ★パスポートが変わりますP6
- ★成田空港新ターミナル案内P6

外国人のための生活相談

GENERAL COUNSELLING FOR FOREIGNERS

レポート

REPORT

急増する県内在住外国人からの悩み、困りごとに対応するため、当協会は去る10月4日(日)、自治会館(宇都宮市)で「外国人のための生活相談」を開催しました。

この事業は、茨城・群馬両県の国際交流協会も、同時に開催しました。3県にまたがる「生活相談」の同時開催は全国でも初めてのことです。

相談内容は、法律・医療・労働・人権・その他生活全般の5項目で、共催団体である栃木県(国際交流課)、栃木労働基準局、宇都宮地方務局、栃木県人権擁護委員連合会、栃木県弁護士会、TILL(栃木インターナショナル・ライフライン)から各分野の専門家が相談員となりました。

また、TIAボランティアのインタープリターや県内の留学生等(13か国、20名)が通訳を担当し、英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・ペルシャ語・タイ語・ベルガン語・マレー語・ウルドゥー語、韓国語による相談に対応できるようにしました。

入口に設けた受付で、各国語で書かれた受付用紙に記入した後、相談項目ごとに用意した部屋に移り、通訳を通して相談員に相談するというシステムです。

当日は、10か国の外国人34名(男性29名・女性



▲相談員を前に通訳者を通して相談する外国人

5名)から計46件の相談がありました。もっとも多かったのはスリランカ人の10名。次いでフィリピン人の5名などで、東南アジアや中近東からの相談者が目立ちました。一方、県内の外国人登録者で一番多いブラジル人はいませんでした。

相談内容は労働関係では、労働保険の加入方法や支払い、賃金未払いへの対処法、雇用契約について等、法律関係では、戸籍問題、出国・再入国問題、配偶者(外国人)の日本名取得について等、医療関係ではワクチン接種、手術のための高額医療費の支払い、健康保険への加入について等、そして生活一般では、保育園への入り方、パスポートの再交付、外国人登録の方法、アパートの探し方、就職情報の入手方法、日本の運転免許への切替え方について等、幅広いもので、複雑な内容では1時間以上もかかってしまうこともありました。

▶入口に設けた受付



お知らせ

11月22日(日)10:00~15:00、自治会館で第2回「外国人のための生活相談」を開催いたします。

栃木県立博物館開館10周年記念特別企画展

中国浙江省文物展

栃木県立博物館では、開館10周年の記念事業として特別企画展「中国浙江省文物展」を開催しています。

本県と友好関係にある中国・浙江省の「浙江省博物館」には、世界最古の稲作文化の遺跡として注目される河姆渡（かもと）遺跡の出土品、青磁の生産地として世界的に有名な龍泉窯の陶磁器等、数多くの逸品が所蔵されています。

今回の企画展では、同博物館所蔵の121点を中心に、東京国立博物館の所蔵品（重要文化財等）を始め、日本国内及び本県にある関係資料50点も展示されます。日本国内での初めての公開ということで極めて貴重な企画展といえます。

また、「浙江省紹介コーナー」を設け、浙江省の地図、風物写真、紹介ビデオを展示しています。

- ▶ 期間 = 11月29日(日)まで
- ▶ 入館時間 = 9:30～17:00(入館16:30まで)
- ▶ 休館日 = 月曜日(11/23は開館)、祝日・振替休日の翌日
- ▶ 料金 = 一般200円 大学・高校生100円 中学・小学生50円



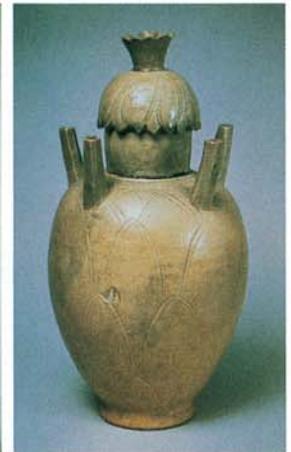
▲ステキにレイアウトされた会場。浙江省博物館からの逸品が並ぶ



▶石彫貼金彩繪經函（お経をいれる箱）北宋時代



▲吳昌碩 鼎盛図軸（掛け軸）清時代



▲龍泉窯五管瓶 明～清早期



▶風土と文化に触れられる「浙江省紹介コーナー」



◀龍泉窯高炉 南宋時代

こちら国際交流最前線

トライアングル国際交流会

私たちの会は、ホームステイを受け入れることによって異文化を知ろうという仲間が集まって、平成3年4月1日に発足しました。

現在まで、5か国の国々の人達を受け入れ、その体験談やお料理などの、楽しい交換会をやっております。外国語ができなくても、お互いに通じ合うものがあれば何とかなるという気持ちで受け入れております。

10月より月一回、東京にある各国図書館へ行き、いろいろな資料を集めたり、最新情報を入手したり、また、東京見学の外国人専用ハトバスに付き添いのために同乗する予定もあります。

まだ発足して間もないのでたくさんのことはできませんが、国際交流を通して、地域の人々に異文化を知ってもらい、外国の方と触れ合う機会を

もてればと思っています。今後もたくさんの外国人を受け入れ、「世界は一つ」に向かって頑張りたいと思います。

(連絡先：☎0280-57-1674 鈴木)



▲マレーシア人(左から2番目)とフィリピン人(右から3番目)を受け入れ、野木町の文化祭のお茶会へ参加

トピックス

ふるさと創生事業 ロシア極東地域との交流

ロシア極東地域の地域振興分野のリーダーを招へいし、日本の地域住民との様々な交流を通じて、地域活性化と日本とロシア極東地域間の交流を推進しようとする「ふるさと創生事業」

(9月26日～10月3日)に65名が来日し、東京



▲松下電器宇都宮工場見学で説明を受ける3人(左2番目からクラウディアさん、リュドミラさん、ナターリアさん)

及び全国各地域で色々な行事が実施されました。

9月29日～10月2日の4日間、地方交流プログラムとして栃木県に、クラウディアさん(ウラジオストク)、ナターリアさん(ハバロフスク)、リュドミラさん(ユジノ・サハリンスク)の3名が来県し、副知事、TIA理事長への表敬訪問をはじめ、松下電器産業(株)宇都宮工場テレビ事業部や県立美術館、日光などの視察、そして日本の家庭を体験するためホームステイを行いました。

各訪問先で活発な質問や意見交換がなされ、日本の地方都市の状況を学んで地方プログラムを終わりました。



セレモニーホール
センチュリー

へいあん

宇都宮市鶴田町(平成・鹿沼インター通り沿い)

TEL 0286-48-1122

フリースタイル
0120-48-1165

ボランティア活動が好きなんです



TIAに時々来ては、上手な日本語でスタッフを笑わせてくれるマチャーワラさん(宇都宮市在住)は、TIAのボランティア・バンクにインタープリターとして登録

していて、先日開催された「外国人のための生活相談」でも通訳を手伝ってくれました。「仕事はホテルのバーテンダーなので、昼間は時間が空いています。この時間を利用して、国際交流のためのボランティア活動をもっとしたいと思っています」と熱心に話します。

彼が日本(川崎市)に来たのは7年前。最初は

観光のつもりだったが、日本の魅力にとりつかれ、まず、日本語を学ぼうと、日本語学校で勉強を始めました。やがて、現在の奥さん(美由紀さん)と出会います。「知り合って1年目にプロポーズし、2年目に結婚しました。最初の頃はけんかもしましたが、けんかからお互い更に理解が深まるようになりました」。

北軽井沢で仕事をしていたとき、鬼怒川のホテルで働くコックと知り合い、その縁で栃木県へ。現在は宇都宮市内のホテルで働いています。「バーテンダーをしていると、いろいろなお客さんと話ができるので楽しいです。栃木県に来て2年になりますが、とても住みやすいところです。ちょっと世界が狭い感じがしますけど…」と栃木県の印象を話します。

いつも明るいマチャーワラさんは、これからもボランティア活動を通してたくさんの友達をつくりたいと最後に話してくれました。

読者のひろば

◆青少年国際交流員としての交換留学体験

僕は、昨年の8月から1年間、アメリカ・メリーランド州のソールズベリーという町に、青少年国際交流員として留学してきました。

最初にアメリカに着いたときは、驚かされたことも随分ありました。とにかく体が大きい。想像はしていましたが、自分の目で見るとやはりインパクトが強かったです。それに、人種の多様さです。白人、黒人、メキシコ系、アジア系、など様々な人種が一つの国で一緒に暮らしているのです。単一国家の日本-特に地方-では、このような光景は見られません。

僕は、アメリカの教育制度が好きです。校内規則はありますが、日本のそれと比べるとはるかに自由です。教科については、自分が好きなものを7つだけ選択すればよいのです。日本と違って主要5教科だけでなく、コンピューターやタイピング、ビジネスクラスなど、将来の仕事に直接役に

立つクラスが多くあることに感心しました。

学校生活のなかで僕が一番気に入ったのは、放課後のクラブ活動です。アメリカではスポーツはシーズン制なので、1年間で秋・冬・春と3つのスポーツをすることができます。スポーツが好きな僕には、このクラブ活動がとても楽しく、また多くの友達をつくることができました。

もちろん、留学生活で困ったこともありました。やはり会話です。始めの3か月は大変でした。話をしても通じないし、相手が何を言っているのかわからない…。このまま生活を続けられるのだからと思ったこともありました。でも留学を終えて、今では日常生活に不便はしない程度に上達しました。

この1年間で、日本では経験できないようなことをすることができ、また視野が広がり、人間的に大きくなれたように思います。本当に充実した1年でした。(宇都宮市・行木大輔)

News 国際的規格の新しいパスポート（旅券）ついに登場！

昭和53年8月以来発行されてきた赤い旅券（写真左）が、国際的規格の濃紺の旅券（写真右）に変わります。

なお、この新しい旅券は、11月1日以降に申請される方へ発行されます。

- ・旅券 大きさ／125mm×88mm 表紙の色／濃紺 ページ数／32
- ・手数料 一般旅券発給申請／10,000円
- ・申請に必要な書類
 - ①申請書2枚 ②戸籍抄（謄）本1通 ③住民票1通 ④身元確認に要する書類（運転免許証または保険証、年金手帳等） ⑤官製はがき1枚

⑥印鑑 ⑦写真1枚（45mm×35mm 提出日の6か月以内に撮影されたもの）

※詳しいことは旅券センター（☎0286-38-3811）または近くの旅券窓口にお尋ねください。



News 12月6日成田空港に第2旅客ターミナルビルオープン

日本の表玄関として活躍している成田空港（新東京国際空港）に、待望の新ターミナル「第2旅客ターミナルビル」が12月6日にオープンします。

今まで第1旅客ターミナルビルに入っていた航空会社32社が、第2旅客ターミナルビルに移動しますのでご利用の際はご注意ください。

●第2旅客ターミナルビル

全日本空輸（ANA）アジアナ航空（AAR）オーストリア航空（AUA）サベナベルギー航空（SAB）トルコ航空（THY）日本エアシステム（JAS）日本アジア航空（JAA）アエロフロート・ソ連航空（AFL）イベリア航空（IBE）イラク航空（IAW）イラン航空（IRA）インド航空（AIC）エア・パシフィック航空（FJI）エアランカ航空（ALK）AOMフランス航空（AOM）エジプト航空（MSR）オリンピック航空（OAL）カンタス航空（QFA）ガルーダ・インドネシア航空（GIA）KLMオランダ航空（KLM）コンチネンタル航空（COA）コンチネンタルマイクロネ

シア航空（COA）タイ国際航空（THA）中国国際航空（CCA）中国東方航空（CES）デルタ航空（DAL）ニュージーランド航空（ANZ）パキスタン航空（PIA）ピーマン・バングラディッシュ航空（BBC）フィリピン航空（PAL）マレーシア航空（MAS）日本航空（JAL）

上記以外の航空会社は、従来どおり第1旅客ターミナルビルに発着します。お問い合わせは、総合案内所（☎0476-32-2802）までどうぞ。



宇都宮 ↔ 成田空港

直通高速バス マロニエ号

空港ターミナル4F 出発ロビーに直行！

毎日4往復・4000円

▶ JR宇都宮駅西口関東チサンホテル前 16番のりば発 ▶ 5:20 8:30 12:00 14:00

▶ 成田空港1F到着ロビー京成カウンター前6番のりば発 ▶ 8:05 15:30 17:00 19:40

ご予約・お問合せ ☎0286-38-1730 または関東バス各営業所へ 関東バス

共感から行動へ 青年海外協力隊員秋募集

アジア・アフリカ・中近東・中南米・大洋州等の開発途上国の人々のために、自分の持っている技術や経験を生かしたい…そんな青年の希望を達成する道を開いている青年海外協力隊。

昭和40年の発足以来、既に54か国へ11,000名を超える青年を派遣し、現在も約2,000名の隊員が世界各地で活躍中です。

青年海外協力隊事務局では、平成4年度秋の募集として、次のとおり隊員を募集します。

- ▶資格=満20歳(平成5年4月1日現在)から満39歳(平成4年11月30日現在)までの日本国籍をもつ男女
- ▶応募方法=所定の願書(TIAにも置いてあります)を協力隊事務局に期日までに提出。
- ▶募集期間=11月30日(月)まで(当日消印有効)



◀現在ジャマイカで活躍中の加藤英樹隊員(診療放射線技師・栃木県出身)

- ▶募集規模=約160種、約1,000名を募集
- ▶選考試験=①第1次選考/筆記試験(技術・英語・適性テスト)平成4年12月20日(日)②第2次選考/個人面接・技術面接及び健康診断。平成5年2月5日(金)～12日(金)のうちの1日、東京で実施
- ▶派遣期間=原則として2年間
- ▶その他=隊員は単身赴任

国際交流Q&A

〔外国人が国民健康保険に加入するには〕

Q. 在日外国人は国民健康保険に加入できるのでしょうか?

A. 在日外国人の国民健康保険加入資格者は、合法的滞在が1年以上になると認められる者で、社会保険加入に該当しない者です。したがって、これらの条件を満たしている外国人は、国民健康保険に加入できます。

ところで、「合法的滞在が1年以上になると認められる者」とは、加入する時点で許可されている滞在期間が1年未満でも、留学等の目的で、本人に期間更新の意思がある場合なども含まれます。

外国人の国民健康保険加入に関しては、在住する市役所または町村役場の国保(国民健康保険)窓口で取り扱っています。

保険料は、個人の所得や市町村によって異なります。また、国民健康保険に加入していれば、医療費の70%を負担してくれますので、自己負担は30%となります。

協会日誌(1992.10.1~1992.11.30)

- 10/4 外国人のための生活相談(自治会館)
- 10/6 英会話講座閉講式(石橋町中央公民館)
- 10/7 中国語講座閉講式(真岡市公民館)
- 10/13 スペイン語講座閉講式(協会研修室)
- 10/16 国際理解・国際協力のための高校生主張コンクール栃木県大会(自治会館)
- 10/30~11/1 浙江省政府代表団来県
- 10/31~11/1 青年海外協力隊パネル展(県総合文化センター)
- 11/8 とちぎインターナショナルフェスティバル'92(宇都宮市あけぼの公園)
- 11/8 国連・英語検定第一次試験(作新学院)
- 11/16~20 青年海外協力隊秋募集説明会(大田原市・足利市・真岡市・小山市・宇都宮市)
- 11/19~20 国際交流団体全国協議会第6回業務研究会(自治会館)
- 11/22 外国人のための生活相談(自治会館)
- 11/28 とちぎジュニアサミット(栃木会館)
- 11/28~12/9 地域国際化協会職員海外研修(インドネシア・シンガポール他)

TIA Information Corner

「とちぎジュニアサミット」開催

次世代を担う中学生の目から見た国際交流・国際協力について、事例を中心に意見を述べてもらい、大人が見逃している点を今後の国際交流に取り入れていこうとする「とちぎジュニアサミット」が次のとおり開催されます。

- ▶日時＝平成4年11月28日(土) 13:00～14:30
- ▶場所＝栃木会館201会議室
- ▶入場料＝無料

TIA EVENT INFORMATION

～“Tochigi Junior Summit”～

Junior high school students will talk about international exchange and cooperation from their point of view, and will make some suggestions.

Date : Saturday, November 28, 1992.

Place : Tochigi kaikan (201 Meeting room)

Entrance fee : FREE

For further information, call T.I.A. at (0286) 21-0777

第Ⅲ期日本語講座開講

- ▶対象＝在県外国人
- ▶期間＝1992年12/9(水)～1993年3/31(水)の毎水曜日(12/23・31を除く) PM6:00～8:00
- ▶場所及び募集定員＝TIA 3階研修室・20名
- ▶受講料＝無料(ただしテキスト代は実費)

～T.I.A. “Japanese Class” for foreigners～

The Japanese Class for foreign residents in Tochigi prefecture will be held as follows;

Date : From December 9, 1992 to March 31, 1992.

(Every Wednesday)

Time : 18:00～20:00

Place : The Tochigi International Association (3rd fl.)

We accept up to 20 students. Tuition fee is free, however, the students have to buy a textbook (A textbook costs about 2,600yen).

For more information, call T.I.A. at 0286-21-0777.

新刊図書案内(9月～10月購入)

Newly-arrived BOOKS

- ▶長沼集中日本語コースⅡ・Ⅲ・Ⅳ
- ▶新日本語の基礎Ⅰ(ロシア語訳、インドネシア語訳、教師用指導書)
- ▶ホームステイ～ホストファミリーが語る成功の秘訣/関郁夫著
- ▶外国人留学生とのコミュニケーションハンドブック/大橋敏子他著
- ▶外国人就労研修資格申請の手引き/謝俊哲著
- ▶ミシュラングリーンガイド(パリ、スイス、ニューヨーク、プロヴァンス、イタリア、パリ周辺)/実業之日本社発行
- ▶外国人学生のための進学対策ハンドブック/西岡暉純著
- ▶日本・その姿と心/㈱日鉄ヒューマンデベロップメント編集
- ▶海外職業訓練ハンドブック・パプアニューギニア/海外職業訓練協会編集
- ▶GUIDES TO EXECUTIVE SUCCESS/TIME
- ▶A BUDGET TRAVEL GUIDE Japan/IAN L. McQUEEN
- ▶WORKING IN JAPAN/HIROSHI HONDA
- ▶COPING WITH JAPAN/RANDLE & WATANABE
- ▶THE BOOK OF KIMONO/NORIO YAMANAKA

編集後記

○9月30日、プラザイン・くろかみで開催された「留学生支援金交付及び懇談会」では、県内留学生約170名が集まり、支援金交付式の後、各テーブルに分かれ、生活上の問題点等について懇談しました。

○懇談会後の懇親パーティーにおける、一年ぶりに会ったある韓国人留学生(女性)との会話。「やあ久しぶり、元気?」「はい元気です」「そろそろ卒業だね。その後どうするの?」「ずーっと日本にいます」「へえー、日本で就職するんだ」「そうじゃないんですが…私、結婚したんです。お見合いで日本人と」「えっ、ホント?」-国際結婚にカ・ン・パイ!

●ご案内図



※財団法人栃木県国際交流協会では、各企業・団体からのご出捐をお願いしております。当協会の事業にご賛同下さるみなさまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。